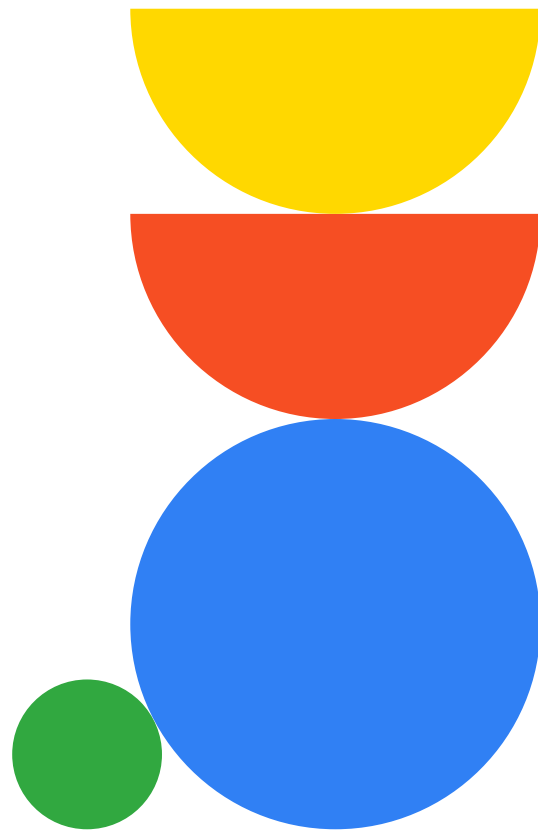




About me

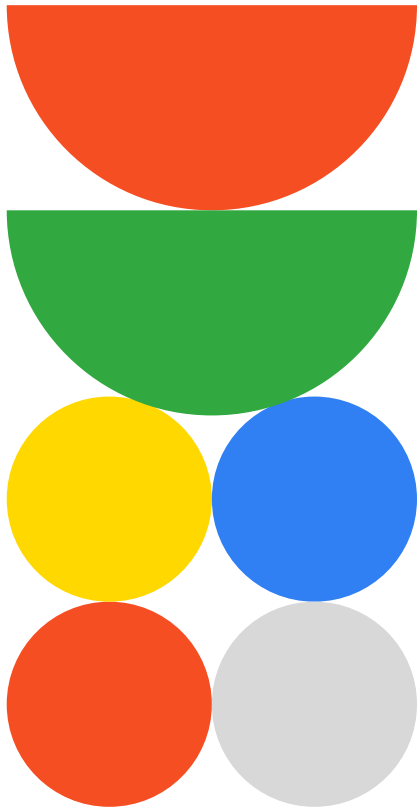
九州大学 大学院/人間環境学府/空間システム専攻
那須 太洋



自己紹介

- 名前: 那須 太洋 (なす たいよう)
- ニックネーム: たいよー つむじん
- 大学: 九州大学 工学部 建築学科
- 大学院: 九州大学 人間環境学府 空間システム専攻在学中
- 出身: 熊本県熊本市
- 高校: 熊本県立済々黌高等学校
- 触ったことのある技術: AWS, Terraform, Go, C言語
- 好きなもの・こと: 歌、ギター、おでん、ワンピース
- 嫌いなもの・こと: 牛乳、二日酔い





経歴

誕生～大学入学



大学入学～現在



大学入学

2021

大学入学

1浪して九大へ。
情報工学と建築で迷い、建
築学科へ入学する。
40/800位という好成績で
の入学を果たす。
夢だったアカペラを始め
る。



プログラミング開始

2022

大学2年生

プログラミングを始める。
ハーバード大学のCS入門
講義である、CS50を受講
し、修了。
同時期に、CODEGYM
Academyというプログラミン
グスクールを卒業。



PKSHA Infinity

2023

大学3年生9月

株式会社PKSHA Infinity
に、業務委託メンバーとし
て参画。
AI議事録アプリのAWSイン
フラ構築、基盤刷新を担
当。移行後は、コスト最適
化、セキュリティ、パフォー
マンス効率改善などの、イン
フラ運用業務を行う。(～
現在)



ヴィアゲート

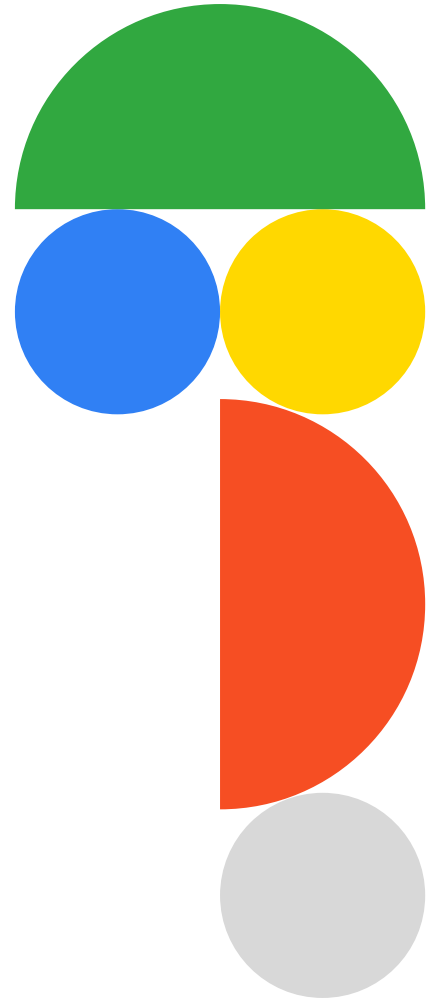
2024

大学3年生1月

ヴィアゲート株式会社に、
業務委託メンバーとして参
画。
ポイ活アプリ「emomil」の
バックエンドのAWSインフ
ラ構築を担当。構築後は、
リソース監視、外形監視な
どの運用面での業務。(約
1年)



PKSHA Infinity



PKSHA Infinity

infinity.pkshatech.com/

設立: 2019年10月23日
資金調達額: 5182万200円
事業概要: AI SaaSの開発及び運営

プロダクト「Yomel」は、あらゆる会議の会話記録・文字書き起こし・議事録作成をすべて自動で行う、会議参加者へのURL発行が不要の、誰でも簡単に使える議事録ツール。



← 戻る クライアント定例ミーティング 2021/12/20(木) 13:46 58:23 片岡慎太郎 タグ タグ タグを追加... このページを共有

書き起こし 本文コピー 話者情報をエディタにコピー 要約 エディタにコピー エディタ Word出力 クリップボードコピー

検索ワードを入力 話者設定

片岡慎太郎 0:15 今日はおよろしくお願いします。

新谷 0:13 よろしくお越しですー

井上 0:15 おねがいします、スターライトの井上です。

初めましてでしたね。 0:17

最近暖かくなってきましたね 0:18

聞こえますか? 0:22

片岡慎太郎 0:25 井上様、よろしくお越しします。

鈴木 0:31 今日はちょっと弊社の松谷にも入ってもらおうのですが、ちょっと遅れてまして、すみません。もう少しお待ちください。

片岡慎太郎 0:39 新谷様よろしくお越しします

新谷 0:46 よろしくお越しします

加藤 0:51 スターライトの加藤です

いつもメールではご連絡させて頂いておりますが、ご対面させていただくのは初めてですね。 1:25

今後ともよろしくお越しいたします 1:56

片岡慎太郎 0:39 加藤様、よろしくお越しします

今回の会議では、AIによる自動議事録作成サービスについて説明がありました。このサービスは、会議スタートボタンを押すだけで使え、どのような会議システムでも問題なく使えるという特徴があります。また、議事録作成の工数が大きく負担になっていることや、議事録品質がバラバラであることが課題として上がっています。このサービスを利用することで、これらの課題を解決することができる理由として、次のような説明がありました。1つ目は、各自の会議は自動的に書き起こされ、AIが自

■補足事項

- 来期予算の管理をされているのは鈴木様で、1月中に決定する
- 導入に関して納期的な懸念を持たれている

■ネクストアクション

- 弊社側にて、先方懸念を踏まえた再提案を整理
- 来月上旬にフィードバックと検討会を行う

▼要約一覧

チェックした項目をエディタにコピー

- ☐ AIによる自動議事録作成サービスについての説明
- ☐ 会議スタートボタンを押すだけのシンプル設計
- ☐ 会議システムが異なると使えない場合があるという既存のツールの問題点について
- ☒ どのような会議システムでも使える
- ☐ 議事録作成の工数が大きく負担になっていることの問題点
- ☐ 議事録の品質が人間的であり、主観も入っているのが課題

▼質問と回答

エディタにコピー

Q 他社のサービスでは、参加者にURLを配らないと書き起こしができないことがあるが、このサービスはどうか?

A URL配布は不要で、会議スタートボタンを押すだけで使える。

Q どのような会議システムでも使えるという

▼発言ブックマーク

エディタにコピー

参加者と役割

- 0:58 スターライトの営業部でマネジメントをしている井上です。
- 1:15 お客様との打ち合わせを担当している加藤です。

課題感

- 2:46 営業部で、各スタッフの持ちする議事録の品質がバラバラで、多くのメンバーがそもそも残していないという現状があります。

開発チーム

Service SIZE

月間利用数:150000会議

ピーク時RPM:6000

受賞歴: AIsmiley AI PRODUCTS AWARD
2025 SUMMER

<https://ai.yomel.co/gijiroku>

My Team

インフラ・SREチーム:2名

CTO:1名

先方アプリチーム:2名

Development Environment

- ・AWS

- ・Terraform

- ・Django

- ・Vue.js

ほか 詳しくは次のページで

Development Tools

- ・Github

- ・Slack

- ・Notion

- ・Draw.io

- ・ClickUp

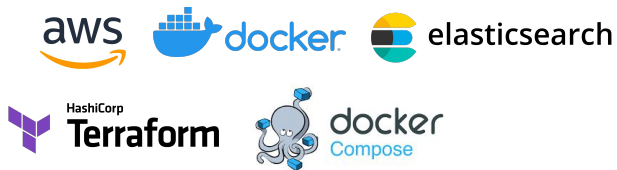
ほか

技術スタック

クライアントサイド



インフラ



サーバーサイド



開発ツール

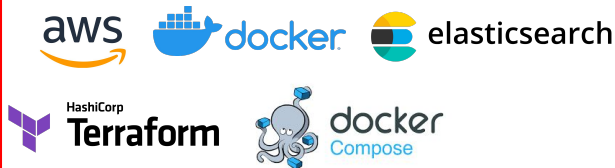


技術スタック

クライアントサイド



インフラ



インフラ領域を担当

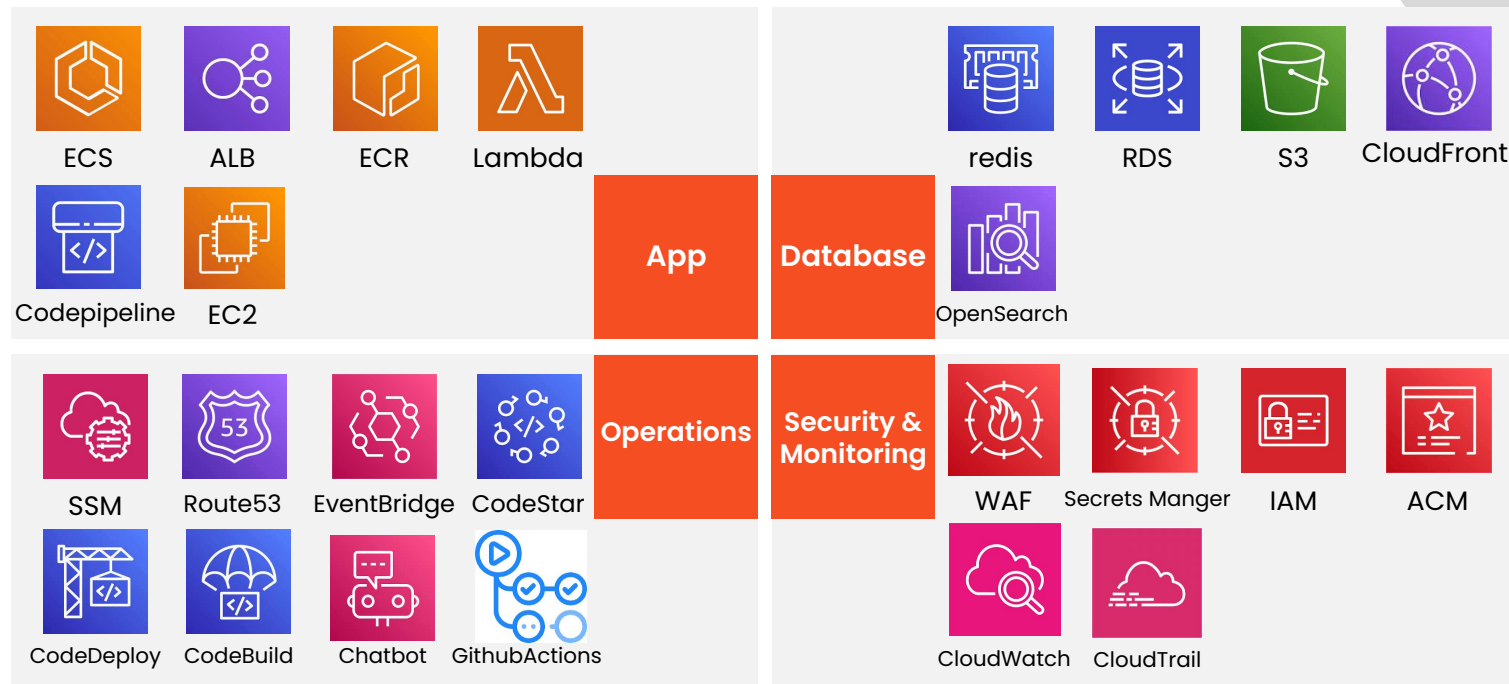
サーバーサイド



開発ツール



AWS 使用サービス



プロジェクト実績

- インフラ基盤刷新

役割

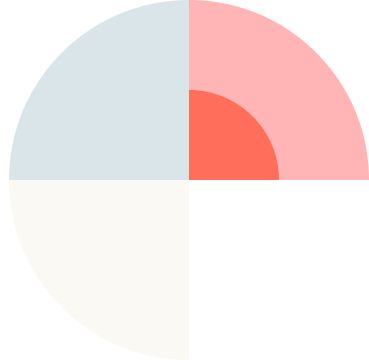
- EKS→ECS移行を含む、9アカウント・5サービスの基盤刷新を担当

取り組み内容

- Aurora / RDS / ElastiCache / OpenSearch / S3 の設計・構築・アカウント間移行
- Terraform を用いた IaC 化と CodePipeline による CI/CD 自動化
- Route53 / ACM / CloudFront などを活用したフロント・ドメイン基盤の整備
- ネットワーク(VPC / Subnet / RouteTable)・セキュリティ(SG / NACL / WAF)設計

成果

- CI/CD 全自動化によりリリース時間を約15分に。運用負荷を削減。
- SLA 99.0%・SLO 99.9% を維持するインフラ基盤を実現。



プロジェクト実績

- 運用改善

役割

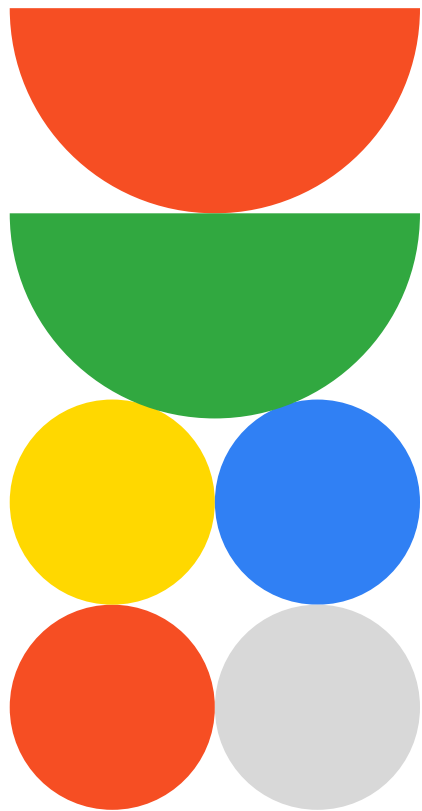
- 運用最適化・コスト削減・監視基盤強化を担当

取り組み内容

- EventBridge による夜間自動停止、リソース監視によるインスタンスサイズ最適化
- CloudWatch / OpenTelemetry / ChatBot を活用した監視・通知基盤構築
- CloudTrail + Athena による不正アクセス検知・ログ分析基盤の整備
- Mirage ECS + GitHub Actions によるブランチデプロイ環境を構築

成果

- 月額コスト10万円削減を達成
- 障害検知を従来より短縮し、5分以内で対応可能に
- 開発環境を柔軟化し、任意ブランチを即時デプロイ可能に



ヴィアゲート株式会社

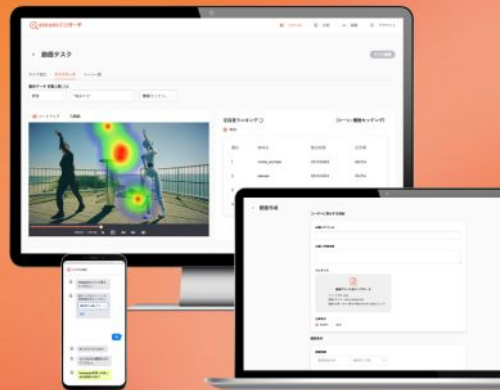
マーケティング × シン発見 サービス

3つの可視化で誰でも簡単に
消費者インサイトをシン発見！

心発見 視聴プロセスの可視化

深発見 ユーザージャーニーの可視化

芯発見 市場の声の可視化



ヴィアゲート株式会社
www.viagate.com

設立:2023年2月1日

事業概要:インサイト調査プラットフォーム「エモミル」の開発・運営、およびスタートアップ創業支援事業の提供

デジタルコンテンツを観る消費者の視線や表情から消費者インサイトを調査するリサーチサービス「エモミルリサーチ」、およびポイ活アプリ「エモミル」の運営

AWS 使用サービス



プロジェクト実績

- インフラ基盤刷新

役割

- EC2→ECS への移行を含む、5アカウント・2サービスの基盤刷新を担当

取り組み内容

- Control Tower・Organizations によるマルチアカウント設計・構築
- Identity Center・Cognito を用いた認証・ユーザー管理基盤の整備
- Aurora / RDS / S3 / OpenSearch の設計・構築・アカウント間移行
- CodePipeline(ECS)・GitHub Actions(EC2)による CI/CD 自動化
- ネットワーク(VPC / Subnet / RouteTable)およびセキュリティ(SG / NACL / WAF)設計

成果

- 手動運用を自動化し、デプロイ時間を大幅短縮
- マルチアカウント統制を実現し、セキュリティ水準と運用効率を強化
- サービス基盤を最新構成へ移行し、可用性と拡張性を向上

プロジェクト実績

- 運用改善

役割

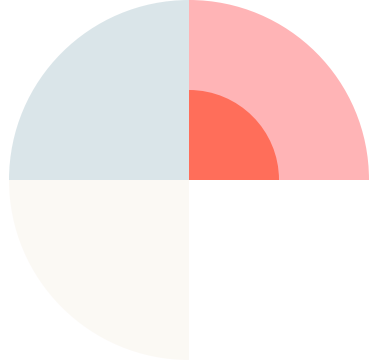
- コスト最適化・監視強化・オペレーション効率化を担当

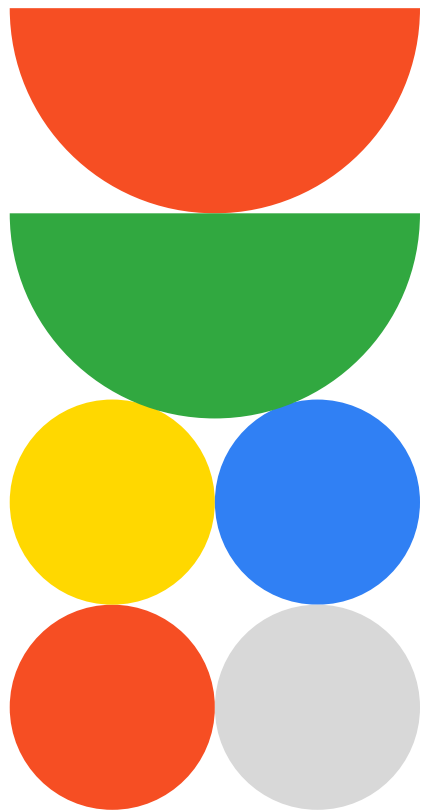
取り組み内容

- EventBridge による夜間リソース自動停止
- CloudWatch・ChatBot を用いた監視・通知基盤の整備
- ALB AccessLog・VPC Flow Logsを活用したログ収集・管理基盤の構築
- DB Migration の自動化・最適化による運用負荷軽減

成果

- 月額コスト削減を達成し、効率的なリソース運用を実現
- 監視精度を高め、障害検知～通知までのリードタイムを短縮
- 開発・運用フローを改善し、リリース作業の安定性を向上





アピールポイント

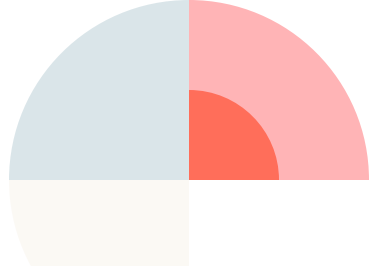
その1: 豊富な実務経験

長期の実務経験

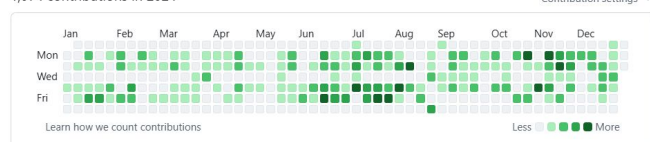
- 大学3年時から2年間の実務経験あり。
- 約2社で長期の実務を経験
 - PKSHA Infinity(約2年)
 - ヱィアゲート株式会社(約1年)
- 個人・学生団体では、得られない経験
 - Github PR, チケット駆動開発、タスク管理、ドキュメント管理

チームでの実務経験

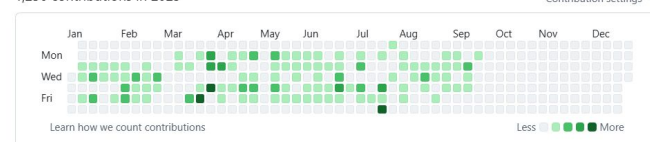
- 週一でスプリントを実施しての業務
- 長期で働いてきたからこそ、チームでの仕事の仕方を心得ている。
 - コミュニケーション
 - レビュー依頼
 - Gitでのコミットの切り方
 - タスクの進め方



1,074 contributions in 2024



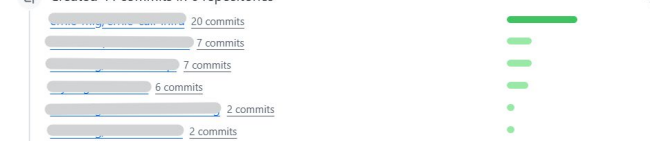
1,230 contributions in 2025



Contribution activity

September 2025

Created 44 commits in 6 repositories



その2: クラウド分野への専門性

クラウドの実務経験

- 2年間インフラ専任として実務
 - PKSHA Infinity(約2年)
 - ヴィアゲート株式会社(約1年)
- EKS→ECS、EC2→ECSへの移行など、計4サービス、14アカウントの基盤刷新の経験
- ピーク時RPM6000のAI議事録アプリの基盤刷新&運用
- 運用面でも多角的な業務を経験
 - コスト最適化
 - セキュリティ・ガバナンス
 - 運用効率化・自動化
 - 監視
 - 可用性・信頼性

クラウド資格の取得

- AWS Solution Architect Professional を取得



その3: 率先した行動力・目標達成への粘り強さ

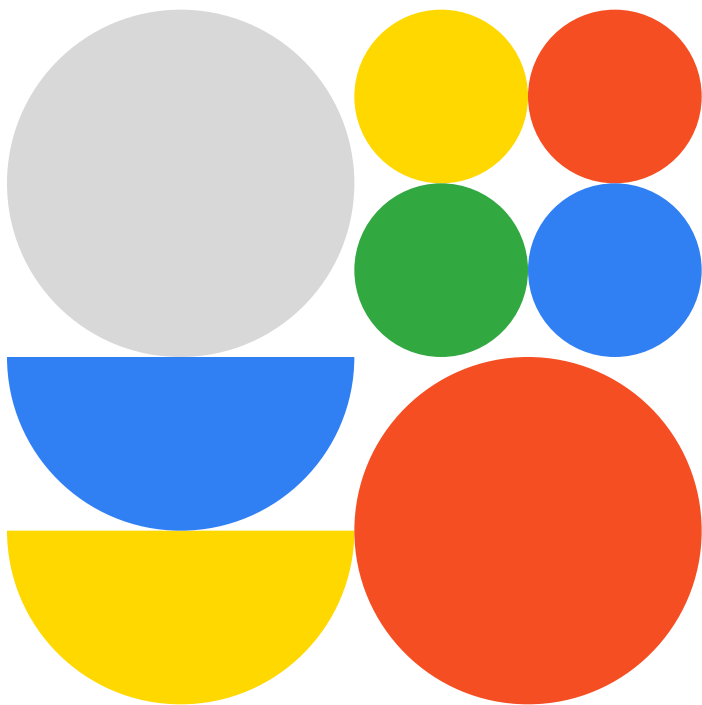
率先した行動力

- 大学入学時は、情報系と建築で悩み建築学科に入学
- ITについては自ら学習機会を確保
 - ↳ プログラミングスクールに通学
 - ↳ Harvard CS 講義をオンライン受講
- 未知の分野でも粘り強く学習
- 結果: クラウドエンジニアとして基盤刷新・運用改善を担当できるまで成長

目標達成への粘り強さ

- 「ITで月40万稼ぐ」という明確な目標を設定
- 学習初期はHP制作で案件応募を続けるも、契約に至らず行き詰まる
- 原因を分析し、インフラ構築・運用スキルを磨いて再挑戦
- 結果: 月40万円の収入を実現し、大規模基盤刷新にも参画





Thanks !